



だより



R7.6.24 Vol.13

### 勝ち負けの先にあるもの

勝つことを意識しすぎると、勝てないかも…と思ったときにやる気がそがれてしまうことがあります。それは悪いことではなく、人の心理でしょう。ましてまだ小学生という段階。それが態度に出てしまっても仕方ありません。(大人でも出ますもんね。汗)

運動会。差が開いてしまった競技がありました。アンカーになった子はかなり差が開いてしまった状態でバトンを受け取りました。昨年度までならおそらくやる気がそがれていた状況です。が、今年は違いました。少しでも差を縮めようと最後まで力走する姿がそこにありました。

保護者の方と話をすると、運動会の朝「勝つことだけが全てじゃないから。」そんな言葉をかけて家を送り出したそうです。もしかしたら負けたことを「自分のせいかも?」と思う子がいるかもしれません。この児童は自分が一生懸命走ることによって「そんなことないよ!」と伝えてくれたのではないのでしょうか。とても素敵な光景でした。

### すみません…やらかしちゃいました…

本校のある職員の口癖です。「大丈夫ですよ、次は気をつけてくださいね(笑)」毎回、そんなやり取りになります。でも、すみませんってなかなか言えない言葉だと思うんですね。子供を見ると、自分のしたことを素直に謝ることができる子がどのくらいいるだろう?そんなことを思います。そして自分自身を振り返ると…。子供の頃は怒られるのが怖くて、隠そうとしたり、ごまかそうとしたり…そうすると、父親のピンタがとんできていました。(そういう時代でした)大人になってからは、体裁を気にしたり、見栄を張ったり…きちんと謝れているか、不安になります。まあ校長がしょっちゅうやらかしちゃうのは、それはそれで問題ですが…いくつになろうと素直に謝るってこと、大切にしたいですね。



### 四方山話真穴 ver2. 其の十三(種々雑感)

- 運動会！子供たちと一緒にラジオ体操を真剣にしました。前後に曲げる運動！『そーいや子供の頃、体育の先生が、「運動場が見えるくらい後ろに曲げなさい！」って言ってたなあ…』背骨がぎしみました。年相応のラジオ体操をしないとイケません。(笑)
- 校長室に遊びに来た子供が私の名札をかけて、「今日から私が校長です！」と椅子に腰かけます。そしてふんぞり返って「で？何か相談したいことあるか？」まるで一昔前のドラマに出てくるうさんくさい社長のようです。校長ってそんなイメージなんですかね？(笑)
- 運動会予行練習後の本番に向けての反省会。私：「綱引きの時、ピストルを打つ堀先生！前回受け身で登場して起き上がりざまにバーン！とかって、かっこよくない？」教頭：「校長先生！時間もおしています。次いきますよ！いいですね。」秒で却下でした。(泣)
- 「スズメバチを運動場で見た！」という話を聞きました！『気をつけないと！』とっていました。道路沿いの、のぼり旗に「スズメバチ販売中」「は？？？？」よく見ると「おススメ機種販売中！」ネタではありません。本当の話です。人って今、自分の心の中に強くあることに簡単に影響されるんだなと思いました。これは笑い話ですが、いろいろな思い込みが偏見につながるよう気をつけないとイケませんね。
- 生活科でしょうか。1.2年生が校庭で虫探しをしていました。校長室の窓を開けてその様子を見て、「あ！校長先生虫発見！つかまえろ〜！」急いで窓をしめると窓の外で「あ！逃げられた。逃げ足の早い虫だった…。」どこまで本気なのか、時々分からなくなります。(笑)



----- 切り取り線 -----